

飯南町の文化振興を願って 文化交流会

飯南町文化協会加盟団体の情報交換や、団体間の親睦を深め文化活動の活性化につなげようと、赤名農村環境改善センターで「文化交流会」が開催されました。
当日は文化協会に加盟する20団体のうち、12団体50人が参加。加盟団体のステージ発表や作品の展示がありました。プログラムの間には各団体の活動紹介の時間もあり、軽食をとりながら楽しいひと時を過ごしていました。



バイプレーヤーズ

2/23
日



大正琴教室ふきのとう



キュージュー

出雲養護学校雲南分教室 役場本庁舎で販売会

2/20
木

販売活動を通じた地域の人のふれあいや、雲南分教室への理解・啓発を図ろうと、出雲養護学校雲南分教室の生徒が、役場本庁舎で販売会を行いました。

会場となった本庁舎1階の町民サロンコーナーでは、シフォンケーキやティッシュケース、手提げバッグのほか、自分たちが育てた黒豆や大根などを販売。参加した生徒の一人は、「町の皆さんと関わることができて嬉しかったです。空気もきれいなところでまた来たいです」と話していました。



お買い上げありがとうございました



大人気のシフォンケーキ



冬季とやま・なんと国体 飯南町からも多くの選手・役員が出場

富山県で開催された「第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会」に、飯南町から4名の選手・役員が島根県代表として出場しました。
選手には、那須泉希さん（飯南高校2年）と福間青空さん（同2年）が、クロスカントリー競技に出場。暖冬で練習不足での参加となりましたが健闘しました。役員として、加藤郁海さん（クロスカントリー）監督奥野憲孝さん（ジャンプ）が参加しました。

2/16
日

2/19
水



福間青空さん



那須泉希さん

(株)後藤建設 働きやすい職場づくりで知事表彰

2/7
金

働きやすい職場づくりに努める企業を県が表彰する「しまねいきいき雇用賞」を(株)後藤建設(順原)が受賞しました。



石川千春さん(左)と後藤社長(右)

同社は、働き方改革関連法の施行に先行し、建設業での完全週休二日制・完全月給制を導入。ワークライフバランスを改善し、有給休暇の取得率向上(平成30年度取得実績90.3%)につなげています。

また、豊かな経験と知識を持った高齢従業員がいきいきと現役で活躍できるように、定年後再雇用制度の定年を72歳まで延長し、高齢者雇用を推進。

そのほか、建設機械購入時に高齢従業員の意見を取り入れるなど、中山間地域の建設業として働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいます。

1月28日(火)には、女性活躍の推進に積極的に取り組む企業に贈られる「しまね女性の活躍応援企業表彰」を受賞。さらに職場でいきいきと活躍し、仕事以外でも充実した生活を送る女性に贈られる「しまね働く女性きらめき大賞」を同社総務担当の石川千春さんが受賞しました。



TEAM GOTOKEN